

2019年度短期大学部 FD 活動方針・活動計画

(英語科)

短期大学部 FD 担当

丹羽 牧代

2018年度4月段階で短期大学部には10名の学生が在籍し、9月に5名が、2019年3月に3名が卒業した。経済的事情から9月に1名が退学した。2019年度には2名の学生が在籍し、今年度内の卒業を目指している。教員は学部長、学科長、南山学園理事長である教授1名が短期大学部に在籍し、2名の学生の卒業要件となる英語科開講科目のすべてを担っている。2018年度よりさらに極小学部となり、英語科開講科目の受講者は1名か2名という状況のもと、各学生に対する効果的な支援の方法とその効果について日々にPDCAを実践する必要がある。

2018年度に引き続き、学部事務室の協力を得て、学生の授業出席状況の把握・記録を毎日行い、全教職員間で情報共有をすると共に、必要な場合には家庭との協働も図って行く。定期的には会議時に学生の学習状況について情報共有・意見交換を行うが、随時学部長・学科長の間で必要な検討を行う。

1. FD会の開催

FD会については、年に2回程度（1回/第1・2クォーター、1回/第3・4クォーター）を計画しているが、短大部の構成員数がさらに少なくなったことから、臨機応変にFD会を開催することもできる状況下にある。そのため、短大部教員間で必要に応じ、対応する予定である。

2. その他

短大部としてのFD活動は、短大部に在学する学生の状況を踏まえた教育実践を考えるために計画を行っている。2018年度は短大部独自のFD講演会を実施し、短大部に所属しない教員や職員の参加を得た。2019年度は学部主催の講演会の予定はないので、大学内で行われるFD研修会やFD講演会などにも参加できるよう、情報共有を行う。